

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ  
トウ・ミー

# To Me

4

Apr 2024  
Vol.347



【今月の表紙】

**米川の水かぶり**

(関連記事11ページ)

【主な記事】

**100年後の森林を守る**

【ときめき人】

**鈴木 弘美 さん**







# 100年後の 森林を守る

令和6年度から国税として森林整備などの財源にするために課税される森林環境税。豊かな自然環境を後世に残すための取組が進められています。

## 国が森林環境税を導入 適正な森林整備を促進

温室効果ガス排出削減目標の達成や災害を防止するためには、森林整備に必要な財源を安定的に確保していく必要があります。そこで国は、令和6年度から森林環境税の制度を導入することを決定。個人住民税均等割の枠組みを用いて、令和5年度で終了する東日本大震災からの復興財源分と同額の千円が課税されます。

森林環境税は、都道府県や市町村が各自自治体の状況に応じて森林整備を進められるようにするため、その全額を森林環境譲与税として国から都道府県や市町村に譲与。自然環境や生活環境を守るため、森林整備や林業の担い手確保、木材利用の促進や普及啓発活動などの財源として使われます。

※前年の所得金額等により課税されない場合があります

## 森林環境税

納税者

年間1,000円が市県民税に併せて課税される(※)

国税

森林環境税

地方税

市県民税均等割

市町村

都道府県

## 森林環境譲与税

国から市町村と都道府県に譲与される

- ・森林整備
- ・人材育成
- ・木材の利用
- ・森林を守るための普及啓発活動などに活用

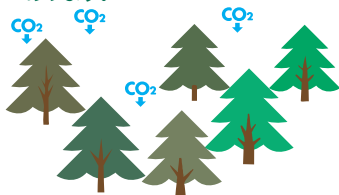
市町村

都道府県

国

## 温室効果ガス削減

日本のCO<sub>2</sub>吸収量のうち9割以上は森林が吸収しています。また、木材には炭素をとどめておく役割もあります。



## 災害や土砂崩れを防ぐ

木の根は土を固定して土砂崩れを防ぎ、下草や落ち葉、枝などは表土が流れ出るのを抑えています。



## 雨水を地中に浸透させる

雨水が落ち葉を通して土中にゆっくり浸透することで、川への急激な流出を緩和するとともに、水を浄化しています。



## 森林の代表的な機能

市の約4割を占める森林  
生活環境にもたらす恩恵

本市は、市全体の面積の約4パーセントを森林が占め、林業が盛んな地域となっています。市内では、多くの木材が生産され、木のぬくもりを感じることができ、木工芸品も数多く作られています。

森林は、樹木を生育するほか、水の貯留、地球温暖化や土砂災害の防止など、私たちの暮らしにとって欠かすことができない重要な役割を持っています。

災害につながる森林の荒廃  
私たちの生活に影響も

1980年をピークに木材価格は下降を続け、林業の採算性の低下や担い手の減少により、手入れ不足の森林が増加し、全国的な課題となっています。森林が荒廃すると、森林が持つさまざまな機能が低下し、私たちの生活に影響を及ぼす恐れがあります。

暮らしやすい生活環境を守り続けていくためには、適正な森林整備が急務であり不可欠です。そのため、市ではさまざまな取組を進めています。

## 一人一人にできることから始め 豊かな森林を100年後の未来へ――



産業経済部農林振興課

いくお  
菊地 郁夫

課長補佐兼林業振興係長

市では、森林所有者や市内の各森林組合と連携して登米市森林管理協議会を立ち上げ、森林管理に関する世界基準の認証制度「FSC®森林認証(FSC-C132109)」を取得して、持続可能な林業の推進と環境保全に努めています。

今後も、森林環境譲与税を活用し、手入れが行き届いていなかった森林の整備や林業の基盤となる林道などの路網を整備して効率的に森林を管理していくとともに、こどもの頃から木に触れる機会をつくることで地域林業の活性化を目

指して取り組んでいきます。

将来にわたって森林を守っていくために重要なことは、私たち一人一人が何をできるか考えることです。

まずは、家庭で使っている食器や家具などに木製品を使うことから始めてみてはいかがでしょうか。ほんの小さなことでも、そういった取り組みを広げていくことが、100年後、そしてその先の未来へ豊かな森林を継承していくことになり、住みやすい生活環境を守っていくことにつながっていくはずで





# 森林環境譲与税 の活用事例

本市の豊かな自然環境と住みやすい生活環境を後世に残すための森林環境譲与税を活用した取組事例を紹介します。

## 森林整備

良質な木材にするためには、植栽した後に、成長を阻害する雑草木などを刈る「下刈り」や、余分な枝を切り落とす「枝打ち」をすることにより、樹木の生育に適した環境にする必要があります。

また、一定程度成長した後に、木を間引く「間伐」という手入れをせずにそのまま放置し続けると、木が密集して葉に光が当たらず光合成に影響がでたり、森林内に太陽の光が届かなくなったりすることで、木の根が十分に成長しな

いため、土砂崩れや倒木被害、洪水などの危険性が増していきます。

市では、林業経営が難しい森林所有者の森林を集約化し、意欲と能力のある林業経営体につなぐことによって、森林整備の推進と木材産業の成長を目指しています。自然環境や地理的な条件で林業経営が難しい森林については、市が森林所有者に代わって管理することで、森林の持つさまざまな公益的機能の維持と増進に取り組んでいます。



間伐前



間伐後



間伐作業



## ファースト・ウッド

こどもたちが「木」に触れ、「木」と共に生活することを通じ、おおらかにすくすくと成長してほしいという願いを込めて、新生児に「ファースト・ウッド(はじめての木製品)」を贈ります。

幼少期から木のぬくもりに触れ、木製品への親しみを深めてもらい、将来にわたって木製品を活用してもらうことで、木材産業の活性化を推進します。



## 登米材の活用促進

市内産木材の需要を拡大するため、市内に住宅などを新築や増築する際に、主要構造材の50%以上に市内産材を使用した場合、使用木材の量に応じて30万円を上限に補助金を交付します。

また、市内産森林認証木材の使用や、市内の製材所を利用した場合には、補助金を最大45万円加算して交付します。補助を受ける場合は、住宅完成後1年以内の申請が必要です。



## 林道などの整備

効率よく、適正な森林整備を進めるためには、林道や作業道の整備が不可欠です。

また、近年の大雨により、林道に溝ができたリ、路肩が崩壊したりするなど、毎年のように災害が発生しています。

森林環境譲与税を活用し、林道などに排水路を設置することで、民家への流水による水害などを防ぎ、災害に強い林道にするため、改良工事や補修に取り組みます。



## 林業担い手育成

森林を守っていくために、何よりも大切なのは人材の確保ですが、第一次産業の多くがそうであるように、林業もまた高齢化が進み、後継者問題に直面しています。

林業従事者の高齢化や後継者不足を改善し、林業事業者が持続可能な経営をしていくため、林業の知識と技術の向上や安全対策、労災事故などの緊急時の対応に関する研修会などを開催し、担い手の育成に取り組みます。



【問い合わせ】▶ 税の徴収に関すること=総務部税務課(市民税係) ☎ 0220(22)2163

▶ 活用事例に関すること=産業経済部農林振興課(林業振興係) ☎ 0220(34)2709



Information  
**01**

## 登米市で働く人を応援 奨学金返還額の一部を助成します

市では、若者の地元回帰と地域への定着を促すため、奨学金返還額の一部を助成します。

※申し込み方法など、詳しい情報については、市公式ホームページで確認またはお問い合わせください

【対象奨学金】▼独立行政法人日本学生支援機構の第一種奨学金、第二種奨学金▼地方公共団体において実施する奨学金▼あしなが育英会奨学金▼交通遺児育英会奨学金など

【支給金額】1年間の返還額のうち、18万円を上限に助成

※交付対象期間は最長3年間、総額54万円まで

【申込期間】4月1日(月)～9月30日(月)

【対象者】申請時点で市内に住所を有していて、次のいずれかに該当する人①登米市出身で、令和5年4月1日以降に本市にUターンし就労している人②令和6年2月以降に大学・高校などを卒業し、市内に住所を有したまま就労する人

※この他にも条件があるため

【問い合わせ】まちづくり推進課(ふるさと定住係)  
☎ 0220(23)7331



市公式ホームページ「奨学金返還支援事業」

Information  
**02**

## メール配信サービスの送信アドレスが 変更になります

「防災」、「防犯」、「市からのお知らせ」などの情報を、パソコンやスマートフォン、携帯電話に電子メールでお知らせする「登米市メール配信サービス」のシステム改修に伴い、4月1日から、配信するメールアドレスが変更になります。

すでに登録している人は

再度登録する必要はありませんが、迷惑メールの受信拒否設定をしている場合は、「tome@sg.jp」からメールが受信できるように設定してください。

受信設定の方法は、お使いのスマートフォン・携帯電話などの購入店または携帯電話各社にご相談ください。

【問い合わせ】まちづくり推進部まちづくり推進課(広報係)  
☎ 0220(22)2147  
✉ koho@city.tomeniyagi.jp



市公式ホームページ「登米市メール配信サービス」

Information  
**03**

## 市民バスの運行ダイヤを 改正します

4月1日から、利便性の向上と運行の効率化を図るため、市民バス運行ダイヤなどを改正します。

【主な変更内容】

- 登米線▶ 8便＝出発を10分早め、午後4時20分へ変更
- 東和線▶ 4便＝出発を10分遅らせ、午前10時55分へ変更
- 津山線▶ 4便＝出発を11分早め、午後2時10分へ変更
- 豊里線▶ 3便＝出発を25分早め、午前9時に変更
- 南方線▶ 8便＝出発を5分早め、午後1時30分に変更  
▶ 10便＝出発を7分早め、午後4時14分に変更
- 新田線▶ 全便＝「新田幼稚園前バス停」を新設  
▶ 5便＝出発を12分遅らせ、午後2時30分に変更

※この他、一部の便で出発時刻や運行時刻の変更やバス停の移設があります。詳しい情報については、市公式ホームページを確認ください



市公式ホームページ「市民バス情報」

【問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課(地域づくり推進係)  
☎ 0220(22)2173



Information  
04

## 物価高騰への生活支援 低所得者子育て世帯などへ給付金

エネルギー・食料品などの価格高騰に対する生活支援のため、給付金を支給します。

支給対象世帯には、4月中に通知を送付しますが、転入者や未申告者がいる世帯などで通知が送付されない場合、申請が必要となります。詳しくは、下記を確認してください。

### ■住民税均等割のみ課税世帯支援給付金事業

支給対象世帯	基準日(令和5年12月1日)において、世帯全員の令和5年度住民税所得割が非課税の世帯(住民税非課税世帯および住民税が課税されている人の扶養親族等のみからなる世帯を除く)
支給額	1世帯当たり10万円
申請方法・申請期限	対象世帯の世帯主あてに、支給内容や確認事項が記載された確認書を送付します。確認書の内容を確認し、必要事項を記入の上、返信用封筒で提出してください/申請期限=8月30日(金) ※当日消印有効

### ■低所得者子育て世帯支援給付金事業(こども加算)

支給対象世帯	<b>【住民税非課税世帯】</b> 基準日(令和5年12月1日)において、世帯全員の令和5年度住民税均等割が非課税の世帯のうち、同一世帯に18歳以下の児童がいる世帯 <b>【住民税均等割のみ課税世帯】</b> 基準日において、世帯全員の令和5年度住民税所得割が非課税の世帯のうち、同一世帯に18歳以下の児童がいる世帯(住民税非課税世帯を除く) ※いずれも、住民税が課税されている人の扶養親族等のみからなる世帯を除く
支給額	18歳以下の児童(平成17年4月2日生まれ以降)1人当たり5万円
申請方法・申請期限	<b>【住民税非課税世帯(7万円給付済世帯)】</b> 7万円を令和5年12月27日以降に受給した支給対象世帯の世帯主あてに、支給案内を送付します。内容に変更のある場合のみ、届出書に必要事項を記入し、返信用封筒で提出してください。内容に変更がない場合は、支給案内に記載のとおり振り込まれますので提出不要です/申請期限=4月19日(金)※当日消印有効 <b>【住民税非課税世帯(7万円給付済世帯以外)】</b> 支給対象世帯の世帯主あてに、支給内容や確認事項が記載された確認書を送付します。確認書の内容を確認し、必要事項を記入の上、返信用封筒で提出してください/申請期限=8月30日(金)※当日消印有効 <b>【住民税均等割のみ課税世帯】</b> 支給対象世帯の世帯主あてに、「住民税均等割のみ課税世帯支援給付金」とは別に、支給内容や確認事項が記載された確認書を送付します。確認書の内容を確認し、必要事項を記入の上、返信用封筒で提出してください/申請期限=8月30日(金)※当日消印有効

### ■共通事項

#### 【申請が必要な世帯】

次に該当する世帯には、確認書などが送付されませんので、生活福祉課または各総合支所窓口にて備え付けの申請書(市公式ホームページからもダウンロード可)に必要事項を記入の上、添付書類と一緒に生活福祉課または各総合支所に提出してください。(郵送可能)

- ①令和5年1月2日以降に転入者がいる世帯
- ②令和4年分所得の申告をしていない人がいる世帯
- ③(こども加算のみ)令和5年12月2日以降に生まれた新生児や、別居している児童を扶養している場合は、申請により対象となる場合があります

#### 【問い合わせ】

- ▶市価格高騰支援給付金専用電話(平日/午前9時~午後4時) ☎ 0120(390)035
- ▶福祉事務所生活福祉課(福祉総務係) ☎ 0220(58)5552

### 給付金の支給を装った 詐欺などに注意してください

市職員などがATM(銀行、コンビニなどの現金自動預払機)の操作や、手数料などの振り込みを求めることは、絶対にありませんのでご注意ください。不審な電話があった場合は、すぐに警察署などへ連絡してください。

#### 【不審な電話があった場合の連絡先】

- 佐沼警察署 ☎ 0220(22)2121
- 登米警察署 ☎ 0220(52)2121
- 警察相談電話 ☎ #9110



## プラスチック製品の 資源ごみ回収を開始

令和6年4月から、プラスチック製容器包装に加えて、プラスチック製品の資源ごみ回収を開始します。

【対象製品】100パーセント

プラスチック素材で、最長部分が20センチ以内のもの

※金属などが付属している場合は、取り除いてください

※プラスチック製のハンガーは、長さ20センチ以上でも出すことができます

※農業や事業で使用したもの（産業廃棄物）や、汚れのひどいものは、出すことができません

【出し方】資源ごみの回収日にプラスチック製容器包装とプ



「プラ」マークがついているもの、またはマークがなくても商品を包装しているプラスチック素材のものは対象になります

ラスチック製品をまとめて透

明な袋に入れ、リサイクルス

テーションに置いてある「プ

ラスチック製ボトル」のコン

テナに出してください

※食品汚れや土砂汚れなどは

軽く水洗いするなどして、汚

れを取り除き水を切って出し

てください

※チューブ類や詰め替えパッ

クなどは、中身を使い切って

出してください

※プラスチック製ハンガーは

10本程度ずつひもで縛るなど

して出してください

【問い合わせ】市民生活部環境

課（廃棄物対策係）  
☎0220(58)2115

## 市公式LINEに新たな機能を追加 粗大ごみ回収の受け付けを開始

防犯・防災や市政情報の発信のほか、市民通報機能を追加して運用している「市公式LINE(ライン)」の新たな機能として、各家庭の粗大ごみ回収の申し込みができるようになりました。これまで、粗大ごみ回収の申し込みは電話のみで受け付けていましたが、LINEを利用することによって、クリーンセンターの業務時間外でも手軽に申し込みできます。ぜひ、ご利用ください。

### 【利用手順】

- 市公式LINEを登録していない人は、下記の二次元コードから友だち追加をしてください
- メニュー中央下部の「ゴミ・リサイクル」から「粗大ごみの収集申込」をタップし、必要事項を入力して申し込んで

ください

③市が申込内容を確認し、受付完了または内容の修正依頼などの連絡を送信します

④受付完了の連絡を受信した後、一部のコンビニエンスストアなどで処理券を購入し、回収日の午前8時まで、申込時に指定した収集場所へ、処理券を貼ってごみを出してください

※LINEで受け付けるのは一般家庭の粗大ごみのみです

※急な変更やキャンセルがあった場合は、電話で連絡してください

【問い合わせ】環境事業所クリーンセンター

☎0225(76)0102



市公式ホームページ「粗大ごみの申し込み方法」



処理券販売店



## 本のポップ 創作コンクールを開催

市教育委員会は、第6回登米市こども「本のポップ創作コンクール」を開催しました。

市内全ての小学校に備え付けている「上杉文庫」の本を紹介するポップ作品を、市内の小学4年生から6年生を対象に募集し、491点の応募がありました。

入賞者は、次のとおりです。

(敬称略)

【最優秀賞】千葉優衣(石森小)

【優秀賞】川村心桜(米谷小)、佐々木陽愛(佐沼小)、榊原琴子(上沼小)

【優良賞】伊東芽依(石森小)、佐々木優羽(加賀野小)、遠藤未結(米谷小)、山口未紗(米川小)、佐々木萌愛(浅水小)

【佳作】鎌田璃音(浅水小)、佐藤美乃里(石森小)、松本美緒(佐沼小)、後藤到(米川小)、佐藤結心(豊里小)、寺澤陽向(豊里小)、阿部由妃菜(石森小)、熊谷総真(加賀野小)、佐藤灯(米川小)、鈴木彩葉(米谷小)

※入賞作品は、3月31日(日)まで迫図書館白鳥ライブラリー・爽陽に展示しているほか、市公式ホームページでも紹介しています。ぜひ、ご覧ください

【問い合わせ】迫図書館白鳥ライブラリー・爽陽  
☎0220(22)9820



▶最優秀賞作品「かべのむこうになにがある?」  
(千葉優衣さん)



ホームページ「本のポップ創作コンクール」

## 地域の種まき隊 vol.6

市内各地区で取り組んでいる地域づくり活動を、シリーズで紹介します



笑顔で未来へはばたく佐沼

迫公民館  
集落支援員  
三浦 智

佐沼は、住宅地や商店街、市役所など多くの公共機関がコンパクトに立地し、利便性が高い地域です。

当コミュニティでは、環境美化保全、地域資源の掘り起こしと歴史文化の継承、世代間交流事業などさまざまな活動を展開。また、地域の安全対策の一環として「子ども見守り隊」を組織して防犯活動に取り組んでいます。

今後も、多様で柔軟な組織形成と、地域の皆さんが主役となる明るいまちづくりを継続していきます。



住みよい新田を目指して

新田公民館  
集落支援員  
星 沙織



新田は、伊豆沼・内沼と長沼に挟まれ細長い特徴的な形をしています。美しい風景と肥沃な土地に恵まれ、農業が盛んな地域です。

子どもたちを巻き込み、地域との関わりを持ってもらうための事業に力を入れています。幼稚園や小中学校の協力のもと、夏祭りのちょうちん作りや、クリスマスにはペットボトルツリー作りなどを実践。参加した皆さんに楽しんでいただきました。

地域住民がもっと参加しやすく楽しい企画を考え、地域の活性化を目指します。





## 風に舞い、大空高く

### とよま凧あげ大会を開催

「第59回とよま凧あげ大会」(とよまコミュニティ運営協議会主催)は2月4日、登米大橋下流の北上川右岸堤防周辺で開かれ、市内外から300人を超える来場者でにぎわいました。

大会は、同コミュニティの地域づくりの一環として開催し、開会式で佐藤会長は「たこたこ揚がれと思いを込めて楽しんでください」とあいさつ。一般の部で「高くあがったで賞」を受賞した柴田康宏さん(やすひろ)＝岩手県陸前高田市＝は「昨年に続き2回目の参加です。風を捉えることが難しかったですが、高く揚げることができてうれしかったです」と笑顔を見せました。



会場は良風に恵まれ、見応えのある連だこやたくさんの手作りだこなどが大空を埋め尽くすように舞い上がりました。

## お宝の鑑定やいかに

### なんでも鑑定団公開収録

「出張!なんでも鑑定団in宮城・登米」の公開収録は2月4日、登米祝祭劇場で開催され、1,206人の応募の中から、抽選で当選した696人が観覧に訪れました。

収録では、応募総数177点から選ばれた5人の依頼人が登場し、自慢のお宝にまつわるエピソードを披露。司会の原口あきまささんのトークと、鑑定士の北原照久先生、安河内真美先生、森由美先生による鑑定結果に、会場は大いに盛り上がり、終始笑いの絶えない楽しい収録となりました。公開収録の様子は、テレビ東京で3月12日に放送されました。宮城県での放送日程は決まり次第お知らせします。



依頼人も観客もドキドキしながら鑑定を見守りました。高額鑑定が出たかどうか、ぜひ放送をご覧ください。

## 木づかいが森を作る

### 人と自然の共生を考える

「第12回人と野生動植物の共生を考えるつどい」(登米市環境市民会議主催)は2月10日、迫公民館で開催され、59人が参加しました。

つどいは、登米町森林組合の竹中雅治氏と、南三陸町の林業会社で企画開発を担当する大淵香菜子氏を講師に迎え、森林と気候変動、生物多様性をテーマに講演。身近にある森林や動植物の役割を考え、人と自然が共生する地域づくりの大切さについて学びました。参加した佐藤伸さん(のぶ)＝登米町宿小川＝は「森林の持つ防災機能などの知識を深めるために参加しました。自分の仕事や活動に生かしていきたいです」と話しました。



フリートークで、参加者からの質問に応じた講師の二人。林業従事者の後継者減少などの課題解決と展望について述べました。



## 来訪神が舞い降りる 火防祈願米川の水かぶり

ユネスコ無形文化遺産に登録されている「米川の水かぶり」は2月12日、東和町米川地内で開かれ、神の使いに化身した男衆25人が、「ホー、ホー」と声を発しながら家々に水をかけ、火伏せを願いました。

米川の水かぶりは、800年以上の伝統があるといわれており、毎年2月の初午の日に合わせて開催。火の神の印である、かまどのすすを顔に塗り、わら装束姿で秋葉山大権現を参拝することで来訪神となります。会場では、国の重要無形民俗文化財に指定されている岩手県北上市の岩崎鬼剣舞の特別出演や、物産品の販売なども催され、多くの来場者でにぎわいました。



来訪神が身にまとっているわらは火伏せのお守りになるとされており、来場者はわれ先にとわらを抜き取っていました。

## 仕事のリアルを聞く 高校生が進路の幅広げる

令和5年度高校生会議「20代の先輩たちに仕事のリアルを聞こう」は2月23日、迫公民館で開かれ、市内の高校生15人が参加しました。

会議は、高校生に進路の幅を広げてもらい、男女が共に参画するまちづくりを推進するために開催。高校生は、女性の自衛官や男性の看護師などの5人のアドバイザーから、職場環境などについて話を聞きました。参加した櫻田彩さん＝登米高1年＝は「これまで少人数で話を聞く機会がなかったので、今日は聞きたいことを質問できて良かったです。聞いたことを参考に、将来のことを考えていきたいです」と話しました。



ワークショップ形式で開催され、高校生は仕事のやりがいや大変なことなどについて、先輩たちに積極的に質問していました。

## 個性豊かな作品表彰 ふるさと記念館で表彰式

第24回自主企画展「石ノ森ふるさとマンガ作品展」の入賞者への表彰式が、2月23日に石ノ森章太郎ふるさと記念館で開かれました。

企画展は、青少年の健全育成を目指し、漫画を通じて自由に自己表現してもらう機会として企画。応募された全ての作品が、2月3日から3月3日まで展示されました。絵画の部で最優秀賞を受賞した中野里桜さん＝佐沼中2年＝は「受賞したことにびっくりしていません。細かく色を塗って仕上げたところと、仮面ライダーとサイボーグ009の世界観を取り入れて表現したところを工夫しました」と話しました。



市内の児童・生徒や、県内の高校生から応募された160点の作品のうち、34点が表彰されました。





須藤  
さだ子さん(76)  
仲一さん(73)

10月入籍  
津山町・横山4区  
(昭和48)年

## 寄り添い半世紀

二人でのんびり過ごしたいね

★出会いは

【仲一】仲人さんに紹介されて、お見合いで出会ったんだ。初めて見たときにピンときて、この人しかいないと思ったよ。

★結婚後の思い出は

【さだ子】家族全員、食べるのが好きで、みんなで行く外食が楽しかったね。

★お互いの性格は

【仲一】心が広くて、いろんなことを受け止めてくれるんだ。

【さだ子】困ったときにいつも助けてくれる優しい性格だよ。

★夫婦円満のコツは

【二人】言いたいことがあったらため込まず吐き出すことかな。意見が食い違うこともあるけど、自分が悪いと思ったところは直すんだ。

★これからしたいこと

【二人】思い出やその日あったことを話しながら、のんびり過ごしたいね。

## まちの若い衆

### 小野寺 一沙 さん(20)

おのでら・いっさ 追町・小友

★身長と血液型 170㌢でB型です。

★現在は 東北学院大学経済学部の2年生で、ジェンダー問題などの社会課題について学んでいます。将来は、誰もが不自由せず、自分らしく生きることのできる社会づくりに関わる仕事に就きたいと考えています。

★自分の性格 誰とでも緊張せず話することができる社交的な性格だと思います。周りからは、元気いっぱいであると言われることがあります。

★休日の過ごし方は 外に出るのが好きで、冬はゲレンデに行ってスノーボードをしています。始めたばかりの時は、滑ることもできませんでしたが、数をこなすうちに滑りが上達し、向きを変えたり回転したり、できることが増えて成長を感じられるのが楽しいです。また、大学の登山部に所属していて、山に登ることも趣味です。登頂した時の達成感や見晴らしの良い景色が見られるところが最高です。

★今やってみたいことは アメリカや韓国などの海外に行って、日本との文化の違いを肌で感じてみたいです。

★登米市について一言 温厚な人が多くて、とても暮らしやすいまちだと思います。いつも優しく接してくれる地域の皆さんに感謝しています。





# ぼくとわたしの夢

## 西條 文乃 さん

さいじょう・あやの 津山小5年  
津山町・本町三丁目

### やさしい未来をつくりたい

私の将来の夢は、保育士になることです。理由は二つあります。

一つ目は小さい子が好きだからです。特に、赤ちゃんがかわいくて大好きです。赤ちゃんは、ほっぺがぷくぷくしているし、手や足はすごく小さいです。だっこしたりくすぐったり、一緒に遊んだりすると、喜んでくれます。その笑顔を見ると、とてもうれしくなります。二つ目は、自分が周りの人に優しくしてもらったからです。私は、家族や地域の皆さんに励まされたり元気をもらったりしています。そして、今までお世話になった保育園や学校の先生にも優しくしてもらいました。保育士になり、小さな子に優しくし、守ることが、お世話になった皆さんへの恩返しになると思いました。

小さい子に優しく接し、大切にする。そんな保育士になり、常に感謝の気持ちを持って仕事がしたいです。そして、子どもたちにとって優しい未来をつくっていきたいです。



## わが家のアイドル



熊谷 <sup>てるひこ</sup> 輝彦 くん(1歳)

2022年6月4日生まれ  
中田町・町  
勝彦さんの長男  
かわいい笑顔でいつも癒やされています。これからの成長が楽しみです。



熊谷 <sup>すずな</sup> 涼凧 ちゃん(7カ月)

2023年8月15日生まれ  
迫町・中江  
晴さんの長女  
毎日、垂れ目のちょぼんとしたお顔に癒やされています。

菅原 <sup>かな</sup> 叶 ちゃん(9カ月)

2023年5月19日生まれ  
石越町・渋川  
伸さんの長女

ぱっちりお目目の、わが家のお姫様です。



高橋 <sup>ののか</sup> 希々叶 ちゃん(4カ月)

2023年10月16日生まれ  
中田町・加賀野一  
瑞葵さんの次女

3歳のお姉ちゃんにかわいがられながら、日々健やかに成長しています。笑顔を見るだけでパパもママも幸せです。





# 健康

## 高齢者の相談窓口 地域包括支援センター

市では、住み慣れた地域でいつまでも暮らせるまちづくりを目指しています。健康で人と人とのつながりにより支え合える地域を目指し、住民と関係機関が協力して介護予防活動に取り組める仕組みとして、地域のミニデイサービスやシニアサロンなどの通いの場の充実を図っています。また、地域包括支援センター職員や市職員、民間団体、ボランティアなどの協力を得て、講話や体力測定などの出前講座を実施したり「とめ元気ぶらす体操」の啓発をしています。

通いの場への社会参加の割合が高い地域ほど、転倒や認知症、うつなどのリスクが低い傾向がみられますので、ぜひ、ミニデイサービスやシニアサロン

### ■高齢者の相談窓口

地域包括支援センター	電話番号
迫地域	0220(22)1152
中田・石越地域	0220(34)7611
石越分室	0228(34)4151
東和・登米地域	0220(53)4811
登米分室	0220(52)5090
米山・南方地域	0220(29)5821
南方分室	0220(58)4311
津山・豊里地域	0225(68)3780
豊里分室	0225(76)4811

ンに参加してみてください。  
高齢者に関する相談や、聞きたいことがありますたら、お住まいの地域包括支援センターに連絡してください。  
【問い合わせ】福祉事務所長寿介護課（地域包括支援係）  
☎02220(58)5551

## 4月の献血日程

6日(土)、21日(日)  
イオンタウン佐沼  
10:00~11:45  
13:00~16:30



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧ください。下記まで問い合わせください。

【問い合わせ】  
市民生活部健康推進課  
(保健推進係)  
☎0220(58)2116

## 4月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
7日(日)	おおたおおたにクリニック (中田町) ☎0220(35)1161	ゆうじろう 歯科クリニック (中田町) ☎0220(23)8785
14日(日)	しのはらクリニック(米山町) ☎0220(23)7387	かがの 歯科医院(中田町) ☎0220(35)2552
21日(日)	佐藤内科医院(迫町) ☎0220(22)2160	フジ歯科クリニック(迫町) ☎0220(22)7751
28日(日)	菅原内科クリニック(迫町) ☎0220(22)0888	高橋歯科医院(登米町) ☎0220(52)3210
29日(祝)	おおともクリニック(津山町) ☎0225(68)3210	ちば歯科クリニック(迫町) ☎0220(22)6007

●診療時間 9:00~12:00、13:30~17:00  
【休日急患当番医】  
●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511  
【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084  
※月~金曜日(休日を除く)  
【歯科休日当番医】  
【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116  
※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください

### 石巻市夜間急患センター

●診療科目 内科、外科、小児科 ※原則応急処置まで  
診療時間など、詳しくは問い合わせください  
【問い合わせ】石巻市夜間急患センター(石巻赤十字病院敷地内) ☎0225(94)5111

### 4月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当
10日(水)	迫保健センター 10:00~11:00 臨床心理士・公認心理師・ 精神保健福祉士
16日(火)	米山総合支所 仮庁舎 (旧アグリピア館) 13:30~15:30 医師

医師や臨床心理士などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日(土日、祝日を除く)まで、下記の総合支所まで申し込みください。

- 迫町域にお住まいの人  
迫総合支所 ☎0220(22)5554
- 中田・石越町域にお住まいの人  
中田総合支所 ☎0220(34)2314
- 登米・東和町域にお住まいの人  
東和総合支所 ☎0220(53)4113
- 米山・南方町域にお住まいの人  
米山総合支所 ☎0220(55)2112
- 豊里・津山町域にお住まいの人  
豊里総合支所 ☎0225(76)4113

### 登米市民病院小児科救急診療

- 日曜日:受付時間9:00~16:30
- 夜間:小児(6歳以上)の診療を希望する場合はご連絡ください  
【問い合わせ】登米市民病院  
☎0220(22)5511

### 自殺予防 仙台いのちの電話

誰にも言えない気持ち  
聞かせてください。

☎022(718)4343

### ひきこもり ひとりで悩まないで

宮城県ひきこもり地域支援センター

☎0229(23)0024

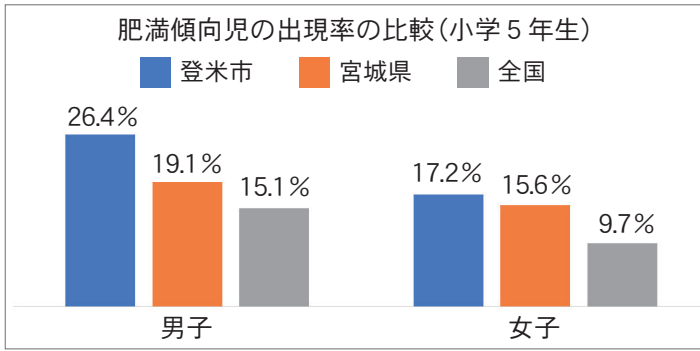
### 子ども夜間安心コール

- 電話番号  
#8000  
(プッシュ回線の固定電話、  
携帯電話から)  
☎022(212)9390  
(プッシュ回線以外の固定電話から)
- 相談時間  
毎日午後7時~翌朝午前8時



## 登米市の肥満を 防ぎましょう

登米市は、小学生の肥満傾向児（肥満度20パーセント以上）の割合が全国・県の平均よりも高くなっています。左のグラフは、小学5年生の肥満傾向児の出現率を男女別に示したものです。（令和4年度学校保健統計調査結果（宮城県）、令和4年度登米市小・中学校定期健康診断統計結果より）



こどもの肥満は成人期の肥満に移行しやすく、生活習慣

## ぼくわたしむし歯ないんだよ

3歳6カ月健診でむし歯のなかったこどもたち  
(2月応募受付分)



病につながりやすいことが分かっています。近年では、肥満は遺伝よりも生活環境と生活習慣が原因と考えられています。生活習慣の変化や身体活動の低下などにより、エネルギー摂取（食事）が消費（運動）を上回ることによって肥満につながります。

こどもだけでなく、大人も食事・睡眠・運動の3つを意識して、望ましい生活習慣を身に付け、肥満を予防しましょう。

【問い合わせ】市民生活部健康推進課（地域保健係）  
02220(58)2116

妊娠・出産・子育て  
応援します

●わくわくマタニティサロン  
妊娠中の生活を快適に過ごすとともに、正しい知識を身に付けて赤ちゃんを健康に産み育てていけるように、サロンを開催しています。個別相談も受け付けます。

パパの参加も大歓迎です。

【内容】妊娠の経過・妊娠中の過ごし方、出産の経過、お産のしくみ、呼吸法、マタニティヨガ、マタニティブルーについて

【日時】4月23日(火)午前10時～11時45分(要電話予約)

【場所】南方子育てサポートセンター

【申し込み問い合わせ】市民生活部健康推進課（地域保健係）  
02220(58)2116

●よりせい・ほっと相談  
妊娠中や出産、育児について、助産師が個別相談に応じます。一人で悩まず、心配なこと、不安なことを聞いてください。

【日時】4月16日(火)午前10時～午後3時(要電話予約)

【場所】南方子育てサポートセンター

【申し込み問い合わせ】市民生活部健康推進課（地域保健係）  
02220(58)2116





東北風土マラソン  
& フェスティバル  
ホームページ

「東北風土マラソン&フェスティバル2024」を開催します。メイン会場では、フードフェスティバルや日本酒フェスティバルも同時開催され、走る人も走らない人も楽

しめるイベントです。ぜひ、ご来場ください。

### 東北風土マラソン 2024を開催します

【日時】4月21日(日)午前9時  
【場所】長沼フットピアトヨタの丘公園  
※市役所迫庁舎からイベント会場まで、無料シャトルバスを運行します

【問い合わせ】東北風土マラソン2024実行委員会  
☎ info@tohokumarathon.com

## 催し

# 情報場

## 広報 Information

### 夜間納税相談窓口 (4月・5月分)

【日時】4月25日(木)  
5月30日(木)  
午後7時まで  
【場所】総務部税務課  
(迫庁舎1階)  
【問い合わせ】  
総務部税務課(徴収対策係)  
☎ 0220(22)2169

### マイナンバーカード 申請サポート

【日時】4月3日(水)、17日(水)  
午前9時30分～午後4時  
【場所】南方庁舎2階図書室  
【予約・問い合わせ】  
市民生活部市民生活課(戸籍係)  
☎ 0220(58)2118

## 募集

### 地域協働のまちづくり 事業をサポート

令和7年度に実施する地域の特色を生かしたまちづくりや、地域課題を解決するための事業を支援します。

【資格要件】次の全ての要件に該当する団体  
①市内に活動拠点がある  
②構成員が5人以上  
③運営や組織に関する規約や会則を定めている  
④政治活動、宗教活動または営利を目的としない  
※事業内容や経費などは事前に相談ください

【事業期間】単年度。ただし、事業の性質上、実施期間が複数年度にわたる場合は2年を限度とします  
【補助率】補助率2分の1以内

### 地域協働まちづくり事業補助金対象経費等の例

項目	対象経費	対象外経費
人件費	講師の謝金(交通費含む)	会員や参加者の謝金、日当
旅費	講師の招へい活動に要する交通費	会員の市内外への交通費
需用費	事務用品費、チラシ作成費、食料費(会議の茶菓代、講師への弁当代)	懇親を目的とした食事代、光熱水費(団体事務所などに係るもの)
役務費	通信運搬費、機材などの保険料	会員所有の携帯電話料金
委託料	団体が実施困難な事務の委託料	事業全部を委託した場合の委託料

※事業期間が複数年度にわたる場合、2年目の補助率は3分の1以内  
【限度額】50万円  
【申込期限】9月30日(月)  
【申し込み・問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課(市民活動支援係)  
☎ 0220(22)2173

### 地域の集会施設の建設や 改修を支援します

令和7年度に実施する集会施設の建設や改修費用の一部

電気工事・オール電化工事・電気通信工事  
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

## 有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1  
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて・・・クマネンドリームガス

## 熊谷燃料住設株式会社

快適生活 創造企業  
クマネンドリームくん  
災害時安定供給施設

- コインランドリー清潔空間
- コインランドリーしゃぼん玉
- BFCクマネン
- なごみの家きらり
- 網ネオウィング
- 燦ケアサービス(株)

TEL.0220-22-2415(代)



住宅入居者を募集	
募集する住宅	
定住促進住宅	迫定住促進住宅 2号棟301号室、302号室(S55) (迫町佐沼字中江一丁目13番地4) ▶ 募集戸数=2戸(3階・2DK) 家賃月額=2万4500円 駐車場=1台につき別途2千円

**【入居資格】**市内に定住を希望し、住宅を必要としている人  
 ※定住促進住宅は一定以上の収入があることなどの入居要件があります。詳細は住宅都市整備課または各総合支所市民課備え付けの募集要項を確認ください  
**【申込期限】**4月2日(火)※期限厳守・郵送不可  
**【申し込み】**各総合支所市民課、住宅都市整備課  
**【問い合わせ】**建設部住宅都市整備課(住宅係)  
 ☎ 0220(34)2316

を補助します。  
**【対象事業】**①集会施設の建設、購入②集会施設の修繕、模様替え(バリアフリー化を含む)、増築  
**【補助率】**補助率2分の1以内  
**【限度額】**①新築 1千万円②修繕、模様替えなど 250万円  
**【対象外経費】**①門、柵、植樹などの附帯工事、購入費②用地の取得費③既存の建物の解体費④備品購入費など  
**【申込期限】**9月30日(月)  
 ※建設や改修のスケジュール、経費などは事前に相談ください

※補助率、限度額などは変更する場合があります  
 ※要望金額の合計が予算額を超えた場合、優先基準に基づき補助団体を決定する場合があります  
**【申し込み・問い合わせ】**まちづくり推進部市民協働課(市民活動支援係)  
 ☎ 0220(22)2173

### 国際交流ホストファミリーを募集

海外姉妹都市からの青少年訪問団や旅行者など、ホームステイを希望する外国人を受

け入れる、「登米市国際交流ホストファミリーバンク」の登録者を募集しています。  
**【登録要件】**次の全てに該当する家庭①家庭の代表者が18歳以上②2人以上の世帯で全員の同意を得ている③世帯構成員の1人以上が、市内に居住または在勤、在学している④食事や送迎など、基本的な日常生活の支援を無償で提供できる  
**【登録方法】**登録申請書に必要な事項を記入の上、提出してください。申請書は、観光シティプロモーション課に備え付けているほか、市公式ホームページからダウンロードできます。登録申請は随時受け付けています

**【受け入れまでの流れ】**①市から登録家庭へ受入依頼通知を送付②登録家庭は受入可否を市へ連絡③市で受入可能家庭と調整し、受入家庭を決定  
**【申し込み・問い合わせ】**まちづくり推進部観光シティプロモーション課(ふるさと定住係)  
 ☎ 0220(23)7331



市公式ホームページ「国際交流ホストファミリーバンク」

### 東和陶芸教室の受講生を募集します

令和6年度の東和陶芸教室を開講します。市内在住であれば、誰でも応募できます。初心者も大歓迎です。  
**【期間】**5月～10月  
 ※開講式は5月7日(火)  
**【日時】**▼昼の部 毎週火曜日 / 午前9時～午後2時 / 初回5月7日(火) ▼夜の部 毎週水曜日 / 午後7時30分～9時30分 / 初回5月8日(水)  
**【場所】**東和陶芸場  
**【年会費】**8千円(材料費含む)  
**【申込期間】**4月19日(金)～26日(金)  
**【定員】**▼昼の部 30人 ▼夜の部 30人(申込先着順)  
**【申し込み・問い合わせ】**東和教育事務所  
 ☎ 0220(53)4115  
 ☎ 0220(53)4100



**DAIYU HOME CENTER**  
**ダイユーエイト 登米中田店**  
 季節の花苗・野菜苗 大量入荷しました  
 ※写真はイメージです

店内にて **100円ショップ** 好評営業中!  
**Watts** with

税抜**3,000円**以上お買上げで 毎月8のつく日 毎週土曜日  
**5倍**ポイント

**ダイユーエイト 登米中田店** 広告  
 ヨークタウン内 **ダイユーエイト 登米中田店**  
 宮城県登米市中田町石森字駒牽400  
**TEL 0220-23-9433**  
 営業時間 あさ8時～よる8時まで

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。



## 登米市DX推進計画(案) への意見を募集

市では、令和6年度から10年度までを計画期間とする「登米市DX推進計画」を策定するため、計画案への意見を募集します。

【募集期間】3月25日(月)～4月24日(水)

【公表する資料】登米市DX推進計画(案)

【公表場所】まちづくり推進部DX推進室、各総合支所、各公民館・ふれあいセンター、市公式ホームページ

【提出方法】▼「登米市DX推進計画(案)」に対する意見」と明記し、郵送、ファクシミリ、電子メールまたは持参により提出してください(様式は自由)▼住所、氏名(団体などの場合は所在地、名称、代表者氏名)、電話番号を必ず記入してください

※電話では受け付けできません

【意見の取り扱い】「個人情報保護の保護に関する法律」に基づき適切に取り扱います。また、個別の回答はしませんが、意見の概要と意見に対する考え方を取りまとめた上、後日、市公式ホームページで公表します

【提出先・問い合わせ】まちづくり推進部DX推進室(DX推進係)  
〒987-0511 迫町佐沼字中江二丁目6-1  
☎ 0220(23)7367  
☎ 0220(22)9164  
✉ dsushin@city.tome.  
miyagi.jp

## 介護福祉士実務者研修 受講生を募集

三幸福祉カレッジでは、地域における介護人材の育成を目的に、市内で開催される介護福祉士実務者研修の受講生を募集します。

【通学会場】飛鳥未来きずな高等学校登米本校

【通学日程】▼介護過程ⅢⅡ  
7月30日(火)、7月31日(水)、8月6日(火)、8月7日(水)、8月20日(火)▼医療的ケアⅡ  
8月21日(水)、8月28日(水)

【申込期限】5月29日(水)

※詳細は問い合わせください  
【申し込み・問い合わせ】三幸福祉カレッジ  
☎ 0120(294)350



「三幸福祉カレッジ」ホームページ

## ビジネススキル基礎科 受講生募集

離職者等再就職訓練「ビジネススキル基礎科」の受講生を募集します。

【訓練内容】ビジネスマナーやコミュニケーションの実践力とパソコンを活用した事務処理技能の習得

【対象者】ハローワークの受講指示、受講推薦または支援指示を受けられる人および再就職を希望する離職者

【募集人数】15人

【訓練場所】JMTTC佐沼教室

【訓練期間】5月10日(金)～8月9日(金)

【募集期間】3月18日(月)～4月16日(火)

【面接選考】4月23日(火)

【選考場所】県登米合同庁舎

【費用】テキスト代など1万3300円(授業料は無料)

【申込方法】ハローワークで相談の上、入学願書を提出してください

【問い合わせ】石巻高等技術専門校  
☎ 02225(22)1719



石巻高等技術専門学校ホームページ

## お知らせ

### 災害に備え

### 消防水利の点検を実施

市消防署では、災害時の使用に備えて、消火栓バルブの開閉状況や防火水槽の水量など、消防水利の点検を実施します。ご理解とご協力をお願いします。

【実施日時】4月8日(月)～5月24日(金)／午前9時～午後5時



【問い合わせ】消防本部警防課(警防係)  
☎ 02220(22)1901

### 固定資産価格等縦覧帳簿を縦覧できます

「令和6年度固定資産価格等縦覧帳簿」は、次のとおり縦覧できます。



一日一組限定の特別な空間

広告

株式会社 市民葬祭



誠香社

24時間受付

0220-34-4856(代表)



## 登米祝祭劇場 4月のイベント情報

日程	内容	問い合わせ
21 ㊤	<p>● 登米市石越町出身 高橋大介 クラリネットリサイタル</p> <p>【開演】午後2時 【会場】小ホール 【入場料】1500円、 高校生以下1000円</p>	<p>同実行委員会 ☎ 090(4638)0699</p>
27㊥ ～ 5/5 ㊤・祝	<p>● 登米祝祭劇場開館30周年記念 第20回記念 登展 ～登米市民ふれあい美術展～</p> <p>【時間】午前9時30分～午後4時30分 ※4月30日(火)は休館日 ※5月5日(日)は午後3時まで</p> <p>【会場】小ホール 【入場料】無料</p>	<p>登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111</p>

※休館日は、1日、8日、15日、22日、30日です  
 ※入場料は前売り価格です  
 ※登米祝祭劇場友の会の会員割引は、劇場窓口で取り扱うチケットのみです  
 ※文化・教育関連のイベントのみ掲載しています。主催者の希望により掲載していないイベントがあります  
 ※催し物は主催者の都合により、変更・中止になる場合があります

縦覧制度は、納税者が所有する固定資産の価格が適正であるか判断するために、土地や家屋の価格を確認できる制度です。

【期間】4月1日(月)～5月31日(金)(土・日、祝日を除く)／午前8時30分～午後5時15分

【縦覧場所】各総合支所市民課(迫町のみ総務部税務課)

【縦覧できる人】固定資産税(土地・家屋)納税者

※代理人の場合は委任状が必要です

【問い合わせ】総務部税務課(固定資産税係)

0220(22)2163

**狂犬病予防集合注射を  
市内各町域で実施します**

飼い主には、犬の登録、年1回の狂犬病予防注射、鑑札と注射済票を犬に装着することが法律で義務付けられています。新たに犬を飼った場合は、会場で登録手続きの上、注射を受けてください。

【日程】4月2日(火)～25日(木)

【新規登録料】1匹3千円  
 【予防注射代】1匹3150円



※詳細は、毎戸に配布する「狂犬病予防集合注射について」をご確認ください

【問い合わせ】市民生活部環境課(生活環境係)  
 ☎ 0220(58)5553

**3・4月の市民課窓口は  
混み合います**

例年、3月下旬から4月中旬まで、住所変更などの手続きで、各総合支所市民課の窓口が大変混み合います。

オンライン申請による転出届出や、証明書のコンビニ交付サービスを利用するなど、混雑の緩和にご協力ください。

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(戸籍係)  
 ☎ 0220(58)2118

▼各総合支所市民課

### ねんきんだより

**国民年金保険料  
在学中の納付を猶予**

学生納付特例制度により、令和5年度に国民年金保険料の納付を猶予されている人で、令和6年度も在学予定の人には、4月上旬にはがきで学生納付特例申請書が送付されます。

同一の学校に在学し、引き

続き学生納付特例制度を受けられる場合は、在学証明書や学生証の写しを提出する必要があります。ありませんので、はがきに必要事項を記入し、返送ください。

なお、学生納付特例制度の利用を希望しない場合は、年金事務所までご連絡ください。

【問い合わせ】

- ▼古川年金事務所  
☎ 02229(23)1200
- ▼市民生活部国保年金課(年金医療係)  
☎ 0220(58)2166

<p style="writing-mode: vertical-rl; font-weight: bold;">人と環境への 新しい優しさを 目指して お気軽にご相談下さい</p>	<p><b>株式会社 清建</b> <small>環境プロバイダ</small></p> <p>本社 / 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3  <b>TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658</b></p>	<p>仙台(営) / 〒989-3127 宮城県仙台市青葉区愛子東三丁目7番2号 <b>【広告】</b>  <b>TEL.022-799-7213 FAX.022-799-7214</b></p> <p>南三陸(営) / 〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313  <b>TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122</b></p> <p>URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp</p>	<p>厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所  <b>はさま看護婦・家政婦紹介所</b>  <b>すずらん保育園</b></p> <p>TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728          〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル)  <b>【すずらん保育園】TEL.0220-23-8688</b></p>
	<p><b>有限会社 清建物流</b></p> <p>TEL.0220-22-9430          FAX.0220-21-1535          本社 / 〒987-0512          宮城県登米市迫町森字平柳14-1</p>	<p><b>有限会社 リースキン宮城</b></p> <p>TEL.0220-22-3431          FAX.0220-22-3495          〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字          下田中53番地8</p>	

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。



**炭化肥料「タンピくん」の  
価格を改定します**

衛生センターで生産・販売している炭化肥料「タンピくん」の販売価格を、4月1日から、15キログラム入り1袋160円を300円に改定します。

タンピくんは、高温で焼き固めているため、扱いやすくて、おいもほとんどありません。水稲、野菜、果樹、庭木など幅広く利用できます。

【販売場所】環境事業所衛生センター

※在庫がない日もありますので、購入の際は事前に電話で問い合わせください

【問い合わせ】環境事業所衛生センター  
☎ 0220(58)2254



**テレビ受信障害対策を  
装った詐欺行為に注意**

総務省による700MHz

帯の周波数再編により、これまで地上テレビ放送が使用していた周波数は、携帯電話による利用へ移行となります。

携帯電話基地局の開設に伴い、4月18日(木)から携帯電話による周波数の利用に伴う試験電波が発射され、市内の一部地域でテレビ受信障害が発生し、受信に影響が出る可能性があります。対策は携帯電話事業者が設立した「一般社団法人700MHz利用推進協会」が実施し、テレビ受信への影響が発生する可能性がある世帯には、試験前にチラシを配布します。

対策が必要な可能性が高い世帯には、テレビ受信障害対策員証を身に付けた工事業者が直接家庭に訪問します。対策にかかる費用は全て同協会が負担しますので、皆さんに対する費用請求は絶対ありません。テレビ受信障害対策を装った詐欺行為や悪徳商法などには十分に注意してください。

また、テレビ放送が正常に視聴できなくなった場合や、不審な訪問があった場合はコールセンターまで連絡してください。

【問い合わせ】700MHzテレビ受信障害対策コールセン

ター(年中無休/受付時間 午前9時~午後10時)

☎ 0120(700)012  
☎ 050(3786)0700



ホームページ「テレビ受信障害」

**中田庁舎の総合案内  
窓口を廃止します**

市役所中田庁舎1階に設置していた総合案内・代表電話交換業務の窓口は、取扱件数の減少などにより、令和6年4月から廃止します。

窓口廃止後の総合案内・代表電話交換業務は、中田総合支所市民課が対応します。

【問い合わせ】中田総合支所市民課  
☎ 0220(34)2313



**一般競争入札で市有財産を売却します**

【財産売却一般競争入札案内書の交付】4月12日(金)までの期間、総務部総務課財産係(迫庁舎2階)で交付します

【申込方法】申請書に必要事項を記入の上、次の書類を添付して持参してください

【添付書類】▶個人=住民票、印鑑証明書、本籍地の市町村長の発行する身分証明書、身分証(運転免許証、健康保険証などの写し)、国・県・市税の納税証明書/各1通 ▶法人=法人登記簿謄本、代表者の印鑑証明書、国・県・市税の納税証明書/各1通

■売却物件(全て土地)

所在	地目	地積	最低売却価格
豊里町平林102番1ほか5筆	山林ほか	22,128平方メートル (約6,693坪)	3,873,000円
米山町中津山字清水11番105	宅地	424.81平方メートル (約128坪)	2,795,000円
米山町中津山字清水11番106	宅地	425.54平方メートル (約128坪)	2,800,000円

【申し込み・問い合わせ】総務部総務課(財産係)

☎ 0220(22)2091



## 4月の納税

### 4月の納税はありません

### 登米市の人口・世帯数

(令和6年2月末現在)

地区	世帯数	人口(人)			計 (前月比)
		男	女		
迫	7,657	9,353	9,811	19,164	(▲27)
登米	1,742	2,082	2,279	4,361	(▲13)
東和	2,211	2,699	2,752	5,451	(▲14)
中田	5,270	7,318	7,521	14,839	(▲23)
豊里	2,154	3,007	3,051	6,058	(▲3)
米山	2,787	4,038	4,132	8,170	(▲21)
石越	1,491	2,128	2,128	4,256	(▲13)
南方	2,719	3,884	4,058	7,942	(2)
津山	1,106	1,358	1,493	2,851	(▲4)
合計	27,137	35,867	37,225	73,092	(▲116)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

### 市内の交通事故発生状況

(令和6年2月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	R6	R5	増減数
人身事故発生件数	12件	16件	▲4件
死者数	0人	0人	0人
負傷者数	15人	17人	▲2件
物損事故発生件数	195件	173件	22件

※R6年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

#### 警察署からのお知らせ

4月6日(土)から春の交通安全運動が始まります。運動の主役は市民の皆さん一人一人です。正しい交通ルールの実践を習慣付けましょう。

### 2月の災害件数

火災 救急 救助  
7件 286件 0件

令和6年累計 (10件) (587件) (4件)

前年同月 4件 306件 5件

火災が発生しやすい季節です。枯草焼却などは、①風がないか確認②消防署に届出③消火器具等準備④火元から絶対離れず消火は確実に



#### ハローワークはさま発行求人情報

ハローワークはさまで発行している求人情報を掲載掲載日は祝日を除く毎週火曜日の午後3時です

### 図書館のインターネット予約を開始します

4月から、迫図書館・登米図書館・中田図書館の書籍が、インターネットから予約できるようになります。

インターネット予約を利用するためには、利用者登録が必要となります。利用を希望する場合は、各図書館(室)で申請してください。

※仮パスワードを発行します

【申し込み・問い合わせ】▼迫図書館白鳥ライブラリー・爽陽 ☎0220(22)9820

▼登米図書館 ☎0220(52)5330

▼中田図書館 ☎0220(34)4666

☎0220(34)8081

### 登米総合産業高校 学校図書館 一般開放

本校の学校図書館を、地域に開かれたものとするために一般開放します。

【開館日】月～金曜日

【利用時間】午前9時30分～11時30分、午後1時30分～3時

【休館日】土・日、祝日、学校休業日

※利用上の注意や利用方法、一般開放の案内などの詳細については、学校ホームページでお知らせします

【問い合わせ】登米総合産業高校(図書館) ☎0220(34)4666

### 相談



登米総合産業高校ホームページ

#### 借金に関する 無料法律相談

多重債務者を対象に、弁護士、司法書士による無料法律相談会を開催しています。

【日時】4月26日(金)午後1時～3時50分(要電話予約)

【場所】とめ市民活動プラザ

【担当】開発健次(弁護士)

【相談申し込み】

#### 消費生活に関する 相談を受け付けています

消費生活相談窓口は、消費者と事業者との間に発生した商品やサービスの契約に関するトラブルなどの相談を受け、解決に向けた助言やあつせんをしています。相談は無料です。専門の相談員が電話か対面での相談に応じます。

【相談窓口】市消費生活相談窓口(南方庁舎2階) ☎0220(58)2117

☎0220(58)2117  
【相談料】無料  
【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係) ☎0220(58)2118

### 寄付

ご寄付いただき、ありがとうございます。1月受納順) 株式会社アベ美装様/緊急物資輸送車用・マグネットシート4枚

●みやぎ登米農業協同組合様/母子健康手帳用ケース320個

【問い合わせ】総務部総務課(総務係) ☎0220(22)2091

【相談時間】平日/午前9時～正午、午後1時～4時  
【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係) ☎0220(58)2118





## 山王の桜

(迫町北方字相ヶ沢89付近)

坂上田村麻呂が蝦夷征伐の凱旋記念に植えたといわれています。幾代かを経て現在の木は樹齢推定600年。幹が3つに割れ、大きく枝を広げています。



## 長谷寺の遮那桜

(中田町浅水字長谷山288)

文治年間(1185~1189年)に、源義経お手植えとされる桜。義経の幼名である「遮那王」と山号「遮那山」から「遮那桜」として言い伝えられています。



## 登米の武家屋敷通り

(登米町寺池桜小路)

明治や江戸の建物が多く残されている「みやぎの明治村」。武家屋敷通りの塀を超えて咲く枝垂れ桜の美しさは格別です。



## 不老仙館

(東和町米谷字ぜん荷65)

伊達家十三代慶邦公の宿泊所として嘉永5年(1852年)に建築された不老仙館の庭園では、桜だけでなく、四季折々の花々を楽しむことができます。



## 平筒沼ふれあい公園

(米山町字桜岡貝待井581-2)

平筒沼の周囲に植えられた約700本の桜が一斉に咲き誇ります。桜まつりの期間中は、ライトアップされ、水面に映る夜桜が幻想的な空間を演出します。

令和4年3月に発生した福島県沖地震により損傷し、利用を停止していた平筒沼ふれあい公園浮棧橋(平筒沼ふれあい橋)の改修工事が完了しました。沼の中央に架けられた全長188mのふれあい橋からは沼の桜を一望することができます。



# 登米市 さくら ガイド

桜の季節がやってきます。  
登米市内に数ある桜の名所を紹介します。  
春の訪れを感じながら、お花見に出かけてみませんか。

※昨年以前の写真を掲載しています  
※桜などの開花・お花見情報は、市公式ホームページで更新します

【問い合わせ】まちづくり推進部観光  
シティプロモーション課

☎ 0220(23)7331



## 鹿ヶ城公園

(迫町佐沼字内町12)

古くから桜の名所として親しまれる鹿ヶ城公園内には約100本の桜があり、満開になると公園全体が薄桃色に染まり桜の山となります。



## 長沼フットピア トヨタの丘公園

(迫町北方天形161-84)

大きなオランダ風車が目印の公園周辺には、長沼を囲む約900本もの桜が咲き誇ります。



## みなみかた千本桜

(南方町大袋堤防／市道高石樋沼線)

約6kmにおよぶ約千本の桜並木は圧巻の一言。桜のトンネルを通ると、空を埋め尽くす美しい花と景色を楽しめます。ドライブコースにも最適です。



# ときめき人

Tokimeki bito



## キャンドルで たくさんの人を 癒やしたい

中田町・上沼新田(東和町・錦織5区出身)

### 鈴木 弘美さん

すずき ひろみ  
1960年生まれ



すずきキャンドル  
Instagram



5月25日に開催されるイベント  
「とめまる」で使用されるキャンドル  
を監修。

「キャンドルの火を眺めると気持ちが落ち着き、ゆったりとした時間を過ごすことができるんです」と話す鈴木さん。キャンドル工房「すずきキャンドル」で作品を制作。やさしさを感じさせる淡い色合いと、なめらかな質感の作品は、見る人の気持ちを穏やかにする。

鈴木さんがキャンドル職人を志したのは10年前。キャンドルを手作りするイベントに参加し、オレンジ色の火がやわらかく揺らぐ様子に魅了されたことをきっかけに、キャンドルインストラクターの資格を取得し、作品の制作を始めた。「全ての工程を手作業で制作していて、表面にきれいなつやが出るように、材料の配合や作り方を工夫しています」とこだわりを話す。

公民館やイベントの場でキャンドル作り体験の講師を務めることも多く、クリスマスやハロウィンなどは時節に合わせた企画を用意して楽しんでもらっている。「フルーツ型の素材を見てかわいいと笑顔になったり、悩みながら真剣に作る参加者の姿を見ると準備して良かったと心がほっとします。こうして活動できるのは、自分に活躍の場を与えてくれた人たちや側で支えてくれた家族のおかげ」と感謝の気持ちを口にしている。

「今後、整体師の資格を生かして、お客様にキャンドルの火の揺らぎを感じてもらいながら、心と体を癒やす取り組みをしたいと考えています」と新たな試みのため、歩みを進める鈴木さん。多くの人の心に、温かな明かりを照らす。

## 編集後記

▼高校生会議を取材。将来に向かつて頑張っている高校生たちの姿が輝いて見えました。令和5年度は、市公式LINEに粗大ごみ収集受付機能を追加し、通報機能も拡張してパワーアップ。時代の波について行けるように、私も負けずにアップデートしていきたいです。(高橋)

▼とよま凧あげ大会を取材。私が小学生だった時に授業で手作りしたたこを思い出しました。好きなデザインにできるこの事で、クラスメイトが工夫を凝らすなか、私は自分の名前を大きく書いただけでした。今思えば、かわいいイラストを描けばよかったと後悔しています。(木戸浦)

▼フクジュソウが咲いたと思ったら雪が降り、冬と春を行ったり来たり。桜の写真をしながら、新しい季節の訪れを心待ちにする日々でした。ところで渡邊は葛藤の末、老眼鏡を手に入れました。「小さい文字が見える！」これで仕事が今までより捗るはず。(渡邊)



登米市公式ホームページ  
<https://www.city.tome.miyagi.jp/>



登米市公式LINE  
(市政、イベント情報などを配信)  
<https://line.me/R/ti/p/%40972tqqam>

